

千郷

発行：千郷自治振興事務所
令和7年12月16日(火)



第49号

地域協議会だより

【お問い合わせ】

新城市字東入船115番地

新城市役所3階 市民自治推進課内

千郷自治振興事務所（担当：宮本博之）

電話 0536-23-7697 FAX 0536-23-2002

メール shinshiro-jichi@city.shinshiro.lg.jp



新城市の市民自治
シンボルマーク

▼令和8年度千郷地域自治区予算事業計画を市長に「建議」しました！

千郷地域協議会では、地域計画に沿った地域課題解決のための事業検討を行い、令和8年度の千郷地域自治区予算事業計画を策定いたしました。

策定された計画については、令和7年11月7日（金）に市役所4階会議室において、本年度千郷地域協議会会長である「佐々茂己」氏により、直接市長へ手渡しが行われました。

（※手渡しの様子は下記の写真をご覧ください。）

令和8年度の計画は、「地域の暮らしを守るための事業」、「地域の安全安心を促すための事業」、「地域の活性化を図るための事業」、などの地域課題を抽出し、千郷地域協議会でまとめた改善や課題解決策に対し、市役所内で事業化に向けた調整・検討を行い、全7事業を令和8年度は事業実施するという計画を策定いたしました。

（※策定されました計画について、詳しくは裏面の計画内容をご覧ください。）

このことにより、令和8年度予算案が新城市議会で議決されれば、来年度事業として実施されることとなりますので、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします！！



建議書の内容を読み上げ、市長に直接手渡し！

市役所 4階 会議室にて

（左：下江洋行市長 右：佐々会長）

千郷地域自治区予算事業に関する建議書

千郷地域協議会は、新城市地域自治区予算事業計画策定要綱に基づき、令和8年度実施に向けた地域自治区予算事業について検討を重ねてまいりました。

その結果、地域計画に沿って3つの主要課題が浮かび上がりました。

1つめは、地域の暮らしに関する取組みです。近年の異常気象による降雨などの影響によって、山崩れ等による生活圏への甚大な被害発生が懸念されており、その緊急な対策が必要とされています。

2つめは、地域の安全安心に関する取組みです。地域住民が安心、また、安全に暮らすことができる地域を目指し、防災に関する意識の高揚と、近年の酷暑に対する現実的な体制整備や環境整備が必要とされています。

3つめは、地域の活性化を図るための取組みです。地域の拠点整備を進め、地域や学校、さらには各種団体が連携し子育ての推進や子育ての充実、また地域で子どもの見守りを図り、これをもって地域の活性化に繋げることが必要とされています。

そこで、これら3つの課題解決を中心に、地域の将来を見据えた予算事業計画を決定いたしました。

つきましては、令和8年度千郷地域自治区予算で行う千郷地域自治区予算事業計画について、地方自治法第202条の7第1項第2号に基づき、以下のとおり建議します。

● 令和8年度千郷地域自治区予算 予算総額 10,416千円

● 事業計画

1 地域の暮らしを守るための事業 5,000千円

(1) 林道網維持施設管理事業 5,000千円

多様な目的で利用される重要な役割を担っている林道網維持について、法面の崩壊の危険性があり緊急度の高い箇所を優先して工事を行い、良好な施設管理と地域住民による維持管理の負担軽減、更には地域住民の安全安心を図ります。

2 地域の安全安心を促すための事業 2,325千円

(1) AED普及推進事業及びAED設置管理事業 880千円

地域の拠点施設など24時間利用可能な場所へのAED設置により、地域住民の安全安心の向上を図ります。

(2) まちづくりロード形成事業 1,000千円

地域を歩き、人通りが多い公共空間や主要道路に照明灯を設置し、地域住民の安全安心及び防災意識の高揚を図ります。

(3) 小学校整備事業 1,345千円

近年の酷暑に対する小学生の通学時における熱中対策のひとつとして、登下校時に使用するネットクーラーや保冷剤等を冷凍するための冷凍庫を、今後の正式導入に向けた実証試験を実施し、小学生の登下校のみならず学校生活での安全を確保します。

3 地域の活性化を図るための事業 3,091千円

(1) 両郷推進事業 2,48千円

両郷市の教育委員会である「両郷」に基づき、地域に共有コーディネーターを配置し地域の得意分野を持つ住民の方々の人材として協力を求め、地域の拠点などで子どものみならず、地域住民を対象とした簡単な講座や教室を開催し交流促進にも繋げることで地域の活性化を目指します。

(2) 地域拠点施設整備補助金上乗せ補助事業 900千円

既存の新城市地域拠点施設整備補助金に地域自治区予算の範囲内において上乗せ補助金を拡充することにより、行政の柔軟な負担軽減を図り、地域住民の様々な拠点施設活動の活性化と交流促進による地域の活性化を目指します。

(3) 社会教育施設利用促進向上対策事業 1,943千円

両郷公民館では、様々な団体による利用や地域行事、また学校関係も含めた行政による企画や申し送り利用頻度が多く、千郷地域の一番の拠点として地域住民の認知も高い。このため拠点施設整備や魅力ある拠点環境を進め、地域住民が気軽に気軽に集まれる場づくり・こどもも居場所づくりや、地域交流の場として、今まで以上に施設利用の活性化や利用促進に繋がり、地域住民が有効活用のできる施設環境を整えます。

令和7年11月7日

新城市長 下江洋行 様

千郷地域協議会 会長 佐々茂己

「千郷地域自治区予算事業に関する建議書」

《令和8年度千郷地域自治区予算計画の内容 全体計画予算額 10,416千円》

①地域の暮らしを守るための事業（1事業） 予算額5,000千円

林道雁峰線施設管理事業 5,000千円 【令和9年度までの継続事業「6ヶ年計画」】



本市として森林施業に必要な道としてのみではなく、多様な目的で利用され重要な役割を担っている林道雁峰線です。良好な施設管理と地域住民による維持管理の負担軽減、更には地域住民の安全・安心を図るため、法面の崩落の危険性があり緊急度の高い箇所を選定し、法面の崩落によって側溝が埋まってしまうよう、計画的に「側溝保護工」を設置します。

(★R8は起点側から、「片山区」内の林道に約430m 施工実施予定。)

②地域の安全安心を促すための事業（3事業） 予算額 2,325千円

AED 設置管理普及推進事業 880千円 【リース契約期間満了まで】

千郷地域内のコンビニエンスストア5店舗へ自動体外式除細動器(AED)を整備し地域住民の安全・安心を図ります。また、千郷地域自治区の拠点である西部公民館へ貸出し用AEDを新たに3台配備し、多くの地域住民が関わる各種催し開催時に貸し出しして対応できるものとします。

また、あわせて千郷地区防災連絡会や関係機関、関係団体と協力し、地域の方へAEDの適正な取扱い講習を実施します。

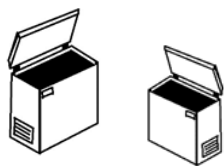


まちづくりロード形成事業 100千円 【設置期間中における維持管理費】

平成27年度に国道151号線に設置された照明灯10基の適正な維持管理を次年度も継続的に実施します。



教育環境整備事業(熱中症対策実証試験) 1,345千円 【令和8年度単年度事業】



近年の酷暑に対する小学生の通学時における熱中症対策のひとつとして、登下校時に使用するネッククーラーや保冷剤等を再冷凍するための冷凍庫を、今後の正式導入に向けた実証試験を実施し、小学生の登下校のみならず学校生活での安全を確保します。5月～9月までの期間冷凍庫を各学年1台リース設置し、効果や運用上の課題などの検証を実施します。

③地域の活性化を図るための事業（3事業） 予算額 3,091千円

共育推進事業 248千円 【令和8年度までの継続事業「5ヶ年計画」】

次年度も引き続き地域住民を対象とした「CHISATOMOクラブ」を開催し、千郷地域住民による活発な交流促進を図ります。(★本年度同様に「前期」・「後期」のクラブ活動の募集を予定)



地域集会施設整備費補助金上乗せ補助事業 900千円 【令和8年度までの継続事業「5ヶ年計画」】

既存の新城市地域集会施設整備費補助金に、地域自治区予算枠の範囲内において「上乗せ補助」を実施し、行政区の金銭的な負担軽減を図り、地域住民の様々な活動、また交流の場としての拠点整備推進を図ります。

(★次年度は「片山区」・「諏訪区」の申請に上乗せ補助金を予定)

社会教育施設利用促進向上対策事業 1,943千円 【事業実施計画期間検討中】

西部公民館(地域拠点)備品整備や魅力ある拠点環境を進め、地域住民が気軽に寄れる環境づくり・こどもの居場所づくりや、地域交流の場として、今まで以上に施設利用の活発化や利用促進に繋がり、地域住民が有効活用のできる施設環境を整えます。(★暗幕の設置。)



▼千郷地域自治区のホームページをご覧ください!! ※新城市役所のホームページに千郷地域自治区のページを作成してあります。ページ内には地域協議会の情報や活動交付金等の情報も掲載しておりますので、是非ご覧ください!!

千郷地域自治区

検索

<https://www.city.shinshiro.lg.jp>

